

**「脳腫瘍組織および培養脳腫瘍細胞を用いた
脳腫瘍の病態解明と治療法開発に関する研究」
(承認番号:2020-70-0218)にご協力いただいた方へ**

研究責任者: 東京大学医科学研究所 先端がん治療分野
教授・藤堂具紀

東京大学医科学研究所 先端がん治療分野では、患者様の試料・情報を使わせていただき、以下の研究を行っています。このたび、研究の進展に伴い、本研究で得られたデータを公共データベースに登録させていただくことをお知らせします。下記2. に該当する患者様で、試料・情報が引き続き本研究に用いられることを希望されない方は、下記 8. の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありませんのでご安心ください。なお、お申し出の時点において、すでに試料・情報を用いた研究結果が論文等で公表されていた場合には、その研究結果については破棄できないことをご了承ください。また細胞バンクなどに寄託された場合の細胞や論文発表時における公開データベースへの登録についても同意撤回はできませんのでご了承をお願いします。

1. 研究課題名: 脳腫瘍組織および培養脳腫瘍細胞を用いた脳腫瘍の病態解明と治療法開発に関する研究

2. 研究の対象となる方と用いる試料・情報:

2021 年 2 月から 2024 年 12 月の間に本研究にご同意いただき、以下の試料・情報提供いただいた方。

情報: 診断名、年齢、性別、問診事項、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査、心電図検査) 等

試料: 血液、病気の診断または治療のために行う生検や手術の際に採取あるいは切除した腫瘍組織

3. 研究の目的と方法:

私どもは、脳腫瘍の原因をより明らかにし、脳腫瘍のより良い治療法を開発するための研究を行っております。この研究の目的は脳腫瘍の原因や病気の性質を解明し、さらに新しい治療法の開発につながる情報を得ることです。そのため、脳腫瘍の治療を受けられた患者様の上記の試料・情報を利用させていただき、腫瘍組織の遺伝子の状態やタンパク発現の状態を解析します。また、腫瘍組織から腫瘍細胞および癌幹細胞を培養し、培養された腫瘍細胞および癌幹細胞に関する解析を行い、脳腫瘍の診断法、治療法、治療薬を開発することを目指します。

4. 個人情報の取扱い:

試料・情報には患者様を直ちに特定できる情報はつけず、研究用 ID をつけて利用させていただきます。研究用 ID と患者様を特定できる情報を記載した対応表は、当院の個人情報保護管理者が厳重に管理します。

5. 公的データベースへの登録とデータの共有:

本研究で得られたデータは、日本 DNA データバンク (DDBJ) の MetaboBank や MetaboLights、Metabolomics Workbench などの公共データベースに登録される場合があります。

6. 研究期間等:

研究期間: 2021 年 2 月 18 日 ~ 2026 年 3 月 31 日

試料・情報の利用開始予定日: 2024 年 12 月 24 日

7. 研究実施体制:

研究責任者 東京大学医科学研究所 先端がん治療分野 教授 藤堂具紀

研究分担者 東京大学医科学研究所 ウイルス療法開発寄付研究部門 特任教授 田中実

東京大学医科学研究所 先端がん治療分野 助教 伊藤博崇

東京大学医科学研究所 先端がん治療分野 技術専門員 岩井美和子

金沢大学 がん進展制御研究所遺伝子・染色体構築研究分野 教授 平尾敦

岐阜薬科大学 薬理学教室 教授 檜井栄一

8. ご質問・ご相談、ご辞退のお申し出に関する連絡先

本研究に関するご質問・ご相談、または、試料・情報が本研究に用いられることを希望されない場合には下記までご連絡下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で研究計画書及び関連資料を閲覧出来ますのでお申し出下さい。

<連絡先>

担当者: 坂本 麻未 (所属: 東京大学医科学研究所・先端がん治療分野)

電話番号: 03-6409-2145 (直通)

メールアドレス: m-sakamoto0630@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

【東京大学医科学研究所】

研究所長名: 中西真

住所: 東京都港区白金台 4-6-1

ホームページ: [myux?44|||3r x3z2tp~t3fh3u4](https://www.ecc.u-tokyo.ac.jp/)

研究倫理支援室: myux?44twj2r xzy3u4

「脳腫瘍組織および培養脳腫瘍細胞を用いた脳腫瘍の病態解明と 治療法開発に関する研究」について

研究責任者：東京大学医科学研究所 先端がん治療分野

教授 藤堂 具紀

私たちは、未だ解明されていない、脳腫瘍の特徴、遺伝子変化、タンパク発現の変化、さらにその原因やしくみを調べ、脳腫瘍の診断法、治療法、治療薬の開発など、今後の脳腫瘍治療に役立てるために、下記の方の試料・情報を用いて①脳腫瘍細胞の培養②腫瘍の性質の解析③腫瘍での遺伝子変化やタンパク発現の状態の解析④新しい治療法に対する効果の解析⑤以上と治療経過との関係の解析などの研究を行っています。

1. 研究の対象となる方

本研究は、新規に本研究に参加される方その他、過去の研究に参加された方の中で、下記の方を対象としております。

- (1) 2012 年 5 月から 2017 年 4 月までに東京大学医科学研究所附属病院脳腫瘍外科で脳腫瘍の切除または生検手術を受けた方で、研究課題「脳腫瘍組織からの腫瘍細胞および癌幹細胞の培養、分離および解析(承認番号 24-5-0510)」または「余剰検体の保存および使用に関する同意書」に同意された方。
- (2) 研究課題「脳腫瘍組織からの腫瘍細胞および癌幹細胞の培養、分離および解析(承認番号 24-5-0510)」において、東京大学医科学研究所が提供を受け、研究に使用した後の試料・情報が保管されている方。

2. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液、手術で摘出した組織、及びそれらに由来する細胞、病理標本、DNA、タンパク等

情報：年齢と性別、病歴、治療歴 等

3. 個人情報の取扱い

試料・情報には患者様を直ちに特定できる情報はつけず、研究用 ID をつけて利用させていただきます。

試料の一部(腫瘍組織から得た細胞株)および情報は、郵便や宅配便等により、名古屋大学大学院医学系研究科脳神経外科、金沢大学がん進展制御研究所・遺伝子・染色体構築研究分野、岐阜薬科大学・薬理学教室へ提供しますが、研究用 ID と患者様を特定できる情報を記載した対応表は、当院の個人情報保護管理者が管理します。

4. 公的データベースへの登録とデータの共有等

腫瘍組織については、長期に継代可能な細胞が得られた場合には、細胞バンクに寄託する可能性があります。また、本研究で得られたデータを日本 DNA データバンク(DDBJ)の MetaboBank や MetaboLights、Metabolomics Workbench などの公共データベースに登録する場合があります。

5. 研究期間等

研究期間：2021 年 2 月 18 日～ 2026 年 3 月 31 日

試料・情報の提供開始予定日：2021 年 2 月 18 日

6. 研究実施体制

本研究の代表機関 東京大学（医科学研究所 先端がん治療分野 教授 藤堂 具紀）
本研究の分担機関 金沢大学（がん進展制御研究所遺伝子・染色体構築研究分野 教授 平尾 敦）
本研究の分担機関 岐阜薬科大学（薬理学教室 教授 檜井 栄一）

7. ご質問・ご相談、ご辞退のお申し出に関する連絡先

本研究に関するご質問・ご相談、または、試料・情報が本研究のために提供及び利用されることを希望されない場合には下記までご連絡ください。

ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

<連絡先>

担当者： 田中 実（東京大学医科学研究所 先端がん治療分野 特任准教授）
電話番号： 03-6409-2145 住所：東京都港区白金台 4-6-1

【東京大学医科学研究所】
研究所長名：中西真
住所：東京都港区白金台 4-6-1
ホームページ：<https://www.ims.u-tokyo.ac.jp/>
研究倫理支援室：<https://ore-imsut.jp/>